働こう障害者も働けるんだオレたちも
こぶしだより
1993年12月27日(月)
―発行― 第163号
こぶし作業所
宇都宮市柳田町1401
☎0286(62)1911

自治会ボーナス交渉

こぶし　けやき役員会頑張る！

去る一一月二九日、こぶし自治会役員会の仲間たちが、また、一二月三日けやき自治会役員会の仲間たちがそれぞれ所長とボーナス交渉をしました。前回の交渉では半分になっていた給料を元に戻してほしいと訴え、念願かなって一二月から元どおりになりました。

そして今回、まだまだ景気の低迷する中、夏は出なかったボーナスを〝今度こそはもらうぞ！〟と、両自治会役員とも気合いを入れて臨みました。

ベアリング・パイプと自動車関係の下請け作業を主としているこぶしは（年末の一週間ぐらいはたくさん材料が入ってきたものの）午後になると仕事がなくなってしまい、全員で外に出て缶つぶしをしています。しかし、労働金庫からの袋詰め作業をしたり、カレンダー・ふきんを売ったりと、自分たちなりに一生懸命頑張っているのだということを主張しました。

こぶしとは反対に、醤油のパック詰めの仕事がたくさんあって忙しいけやきは、朝の散歩にも行かず、時に残業までしながら毎日頑張っていて、多額の収入を得ていることを主張、ボーナス交渉に加えて給料を上げてほしいとも訴えました。

こぶし・けやきともに、三ケ月分の要求を出し、「一ケ月分出すのでこれからもみんな仕事を頑張るように」との回答をもらいました。

ただ今回は収入の差が歴然としていることもあり、けやきの仲間たちの努力が認められ、特別賞与がつくことになりました。けやきの仲間たちはボーナス（一ケ月分）＋αとなります。

社会的な不況の続く中、なかなか現状打破するのは難しい状況ですが、一二月から入ってきた割り箸の袋詰め作業を契機に、こぶしきたいとも何とか挽回していきたいと思います。

（斉藤　宏江）

割り箸作業導入

前の記事でもお知らせした通り、こぶしでは一二月より〝割り箸袋詰め作業〟を導入しました。

この作業は、こぶしの仲間の牛丸君がベアリング作業が少なく一日もたないことを心配して、家でやっていける食堂で使う割り箸を作業としてできないかと相談してくれて実現したものです。

毎月五〇〇〇膳、牛丸さんのご好意で単価も一般の同じ作業より上げていただいています。

この作業にかかわる仲間は高島君、斉藤さん、井沢君の三人。はじめの一～二日は袋を破いてしまったり、わだらけにしてしまったりでしたがすぐに慣れてきれいに仕上げるようになりました。また、作業の前に三角巾をかぶったり、材料を出すこと等作業の準備を自分たちではじめ、ベアリング作業とは違った場面も見られるようになっています。

三人でかかると一週間程度で終わってしまう作業ですが、新しい作業を楽しみながら取り組んでいる三人です。

（荒井　雅明）

共同作業所の発展を実現するための　第１６次国会請願署名採択成らず

衆議院解散劇で審議されないまま・・・・・

「今度こそ小規模作業所に対する本格的な補助金制度にしてください」と共同作業所全国連絡会（以下全作連）第一六次国会請願署名一〇万人の熱い思いを込めた署名を添えて、第一六次国会に提出しました。

それぞれの厚生委員会（社会福祉分野を審議する専門委員会）理事会では、共作連第一六次国会請願「採択」願項目に賛成する国会議員を採択することが決定されました。

過ぎて、衆参両院本会議で採択されることの慣例とは厚生委員会を通ってはずでしたが、六月八日ころ突然の解散劇で衆議院の審議は停止し、国会の機能は障害者対策基本法改正案や〝子供の権利条約批准〟などの重要法案の廃案と合わせて、共作連の請願も審議未了、すなわち審議されないまま請願書の効力を失うという不本意な結果に終わってしまいました。

内容面で画期的だった第一六次国会請願

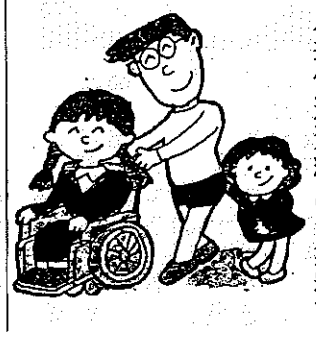
今回の請願書は内容面でとても重要な意味を持つもので、「公平」さを持ち込むことと、そして作業所の安定につながる「本格的」な制度を求めるものでした。現行の制度は障害種別ごとに異なった三団体が補助金の窓口となり、これらの団体の決定権のもとに配分されるという仕組みです。おおよそ公平さとはほど遠く、公金の使われ方としては首をかしげたくなる制度です。しかもその補助金は一作業所あたり年間九〇万円という僅かさです。今回の請願は公平さを確保するために「都道府県を窓口として配分する仕組みを」そして作業所の経営に必要な最低額に相当する「本格的な補助金制度を」を、主な内容とするものでしたが『採択』のおおよそで実を結ばなかったことはかえすがえすも残念でなりません。

第一七次国会請願に引き続きご協力を！

結果的には、採択につながらなかった第一六次国会請願でしたが、それにしてもわずか二カ月間という短い期間で九〇万人もの方々のご協力を得ることができました。これは共同作業所で働く障害者、家族、職員さまの御協力、御支援に心から感謝申し上げます。

共作連では第一六次請願の結果にめげることなく、すでに次の目標に向かって行動をおこしています。第一七次国会請願を今秋一〇月からスタートさせています。すべての障害者の働く権利、地域で安定した暮らしを築く権利を発展させるために、そして共同作業所の安定を実現していくために、引き続きみなさまの御協力を心から訴えます。

（共作連資料より抜粋）



自治会カレンダー販売

＝ふ～たいへんだった！さてその結果は？＝

《こぶし編》

今年もボーナスを稼ごうと、一人五〇〇〇円の目標でバザー、作品展、福祉まつり等の行事やハイキングクラブの例会に売り込みにいったり、保護者、ボランティアの協力を得たりと様々な機会を利用しました。

それでも思うように売り上げが伸びずにいるときの自治会総会で、今回こつこつと頑張って実績を作っていたU君から「一部の人だけが売っているけど役員の人は頑張っているように見えない、カレンダー販売についてどう考えているのか」と質問が出され、役員から「事業部の活動だから手を出せない」との返答。それに対し「みんなで決めたことだから全員でやらなくては」と厳しい意見の提起がありました。

役員たちもなかなか自分たちの取り組みとらえられませんでしたがそれでも四五〇〇円ずつ支給になりました。

（荒井　雅明）

《けやき編》

役員四人が事業部も兼ねているけやきは、仲間一人当たり五〇〇〇円のボーナスを目標に、会長の信也君が中心になって販売しました。「職員の手は借りない」ということで仲間が積極的に近所を売り歩いたり、社協や出入りの業者さん、保護者、ボランティアさん等に呼びかけました。また、芳賀町民祭では雨の中を走り回り会場に来ていた人たちに声をかけて買っていただきました。

おかげで何とか目標金額を達成することができ、仲間は大喜びでホクホクの正月を迎えられそうです。本当によく頑張りましたし、協力していただいた方々どうもありがとうございました。

（塩入　千恵）

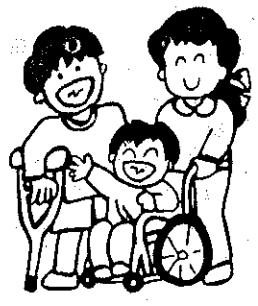
障害者の就労

一二月一九日、生協と共同して大きな成果を上げた美川福祉園（北海道苫小牧市）の自閉症の方が、発達障害者の基本法が届い た道さ宮城県仙台市）に行った。双方とも沸き立ち、気持ちを充分に入れ替えて、職場の見学をした。

今回の視察は、一月二六日に参議院で全国的に技術報告をした。

一月三日に交付された障害者雇用促進等に関する条項の中に、福祉的就労の中に、雇用の場を作ることが終わった。

（高橋　温美）



1がつのこよみ

一（土）　冬期休暇
三（月）　仕事始め
四（火）　職員会議
八（土）　家族旅行
三（木）　九十九里
四（金）　ディズニーランド
一（土）　成人の日
二（土）　休所日（三代休）
二（日）　買い物訓練
二三（土）　職員会議
二九（土）

旅行の楽しいディズニーランドに行けるように、お正月の食べすぎ、飲みすぎに注意しましょう。

一月は待ちに待った家族旅行、成田山初詣でと、楽しいディズニーランドに行けるように気をつけてましょう！

みなさま　よいお年をお迎えください

ムラ　田島こうこと

私が大学を卒業して社会に出てから一〇年間が経ちました。

年に一〇回転職をしました。

ホームに四カ所目の職場です。

初めの職場は、三番目に特別養護老人ホームでした。

勤務して一〇年目の診療所に最初の職員として入院しました。

多くの人たちが、市内の病院に出会いました。

数を応援をしてくれました。

職員の声を聞いました。

反対に、私の退職届を出しました。

なぜ、退職届を出したのでしょうか。

一〇年前に、自分の部長に意識を任せられなかったからです。

一〇年間、ホームを出て、市内をパトロールしました。

「〇〇年前、上司にドクターに相談をしました。

今日、自分の性格を印象深く言われました。

「人間関係を大切にしなさい。

ホームを出て、他人と仲間になれました。

（田島　勝信）

《こぶし送迎コース》その1

懇親会（上三川土）で、保護者・職員二人の計一〇名が、上三川駅に集まった。

二月四日（日）の初めて開催された。

三月二日（日）に、三回目の話し合いをした。

一番目は、「なぜ、腹を落ちついて家で対話をしました。

「子どもの気持ちを取り組みました。

「曲の練習をしました。

（高橋　温美）

トピックス　トピックス

三月弾き語り全員で群馬サファリパーク

一二月二日（日）仲間自治会遊びの企画第

《けやき編》その1

一二月二日（日）仲間自治会遊びの企画で職員も含

改良を重ねたもので、

ペダル足踏み式で使い

やすそうです。ありがとうございました。

《けやき編》その1

保護者の鈴木さんの紹介で小山発明協会に所属している岡田さんの

よりの寄贈機

缶つぶし機

試作に

（田島）

その2

一二月の始め突然訪問者

その人の名は渡辺義雄さんと言って芳賀町の稲毛田で七味を売っていたり、カドマツを作っていたりしました。

注文取りに歩いて通りかかりました。

「仲間が立派に成長し元気にスクスクと過ごしていました。

届いたとのことでした。

（金田　貢）

トピックス　トピックス

恵まれ、前日におやつを買いに言った仲間の

「おやつ盛り上がりをみせ、車内は朝早かった

（七：〇〇集合）にもかかわらずなごやかに。

サファリパークでは

おサルが車の屋根にのぼったり、キリンがペロペロなめたりと近くまで動物が来てドキドキしながら楽しみました。

記念撮影では謎のアラブ人がラクダを引きおもしろい写真がでました。

次回も何かで楽しい企画を検討中です。

その2

けやきに「かどまつ」来るそうです！

九重部屋にも届けていきました。

ちなみに、大相撲のワクワクしてきます。

（金田　貢）